



日本ケミコン株式会社

スルーホールリフロー (THR) 工法対応アルミ電解コンデンサ

この度日本ケミコンは、世界初となるスルーホールリフロー (THR) 工法対応アルミ電解コンデンサを開発いたしました。

従来、リード形アルミ電解コンデンサはフロー実装を主流としていました。しかし近年、コンデンサのリフロー実装が拡大する中、二つの方式を併用することは、工程管理、設備管理など特にカーエレクトロニクス市場のお客様の大きな負担になっていました。

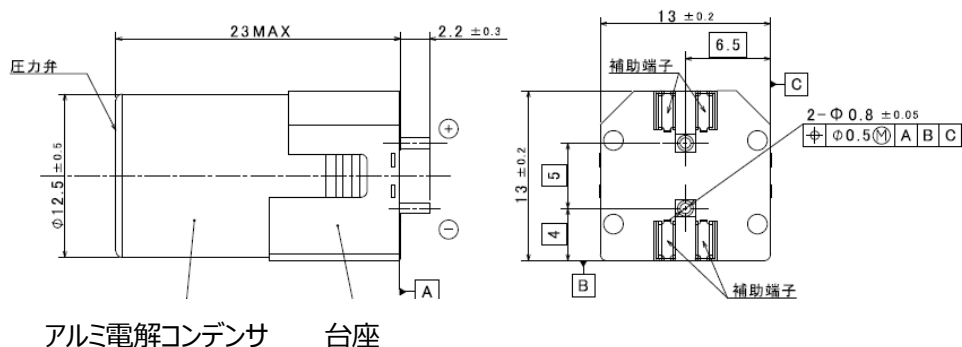
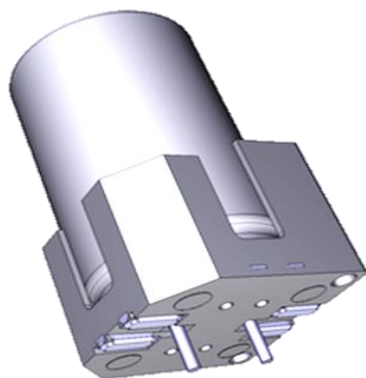
この THR 工法対応アルミ電解コンデンサを採用することにより、フロー槽を撤廃し、オールリフロー化を実現することができます。

また、フロー工程の削減による実装効率の向上のみでなく、基板の省スペース化、フロー槽撤廃による設備投資の削減や省人化によるトータルコストの削減といったメリットも期待できます。

現在対応サイズは縦型タイプ $\phi 12.5 \times 23L$ に限定されていますが、今後対応サイズの拡充、更に、横型タイプの開発も検討中です。

《製品外観》

《寸法図》



《スルーホールリフロー（THR）工法対応アルミ電解コンデンサの4つの特徴》

① スルーホールリフロー（THR）対応

従来フローによるはんだ付けが必要だったところをリフロー対応可能としました。

② 自動実装対応

高精度な端子位置精度を実現し、マウンターやロボットによる自動実装に対応できます。

③ 30G対応の実力

コンデンサの座板に面実装アルミ電解コンデンサの耐振動台座を改善・流用致しました。これにより従来品の3倍の30Gに対応可能としました。また、台座のリフロー面に補助電極を配置した事で、プリント基板への固着強度を改善しており、実装後の接着剤塗布工程の削減など、合理化に寄与します。

④ 高音質化対応（個別対応）

プレミアム・オーディオ市場の拡大トレンドに寄与すべく、高音質化チューニングも可能な構造を導入しました。

Durable（耐久性のある）、Reflow（リフロー可能な）、Accurate（正確で）、Sound（高音質）の頭文字をとって名付けられたこの『D. R. A. S. テクノロジー』は次世代の車載オーディオの音質向上、実装効率の向上に貢献します。

《サンプル仕様》

項目		
カテゴリ温度範囲	[°C]	-40~105
定格電圧	[Vdc]	25
静電容量	[μF]	2, 200
定格リップル電流	[mA _{rms}]	2, 000 (105°C、100kHz)
ケースサイズ	[mm]	φ 12. 5×Max23L
耐久性		105°C3, 000 時間

《お問い合わせ先》

日本ケミコン株式会社 営業本部 営業推進部 営業推進二グループ

E-mail : atm@nippon.chemi-con.co.jp

〒141-8605 東京都品川区大崎 5-6-4 TEL : 03-5436-7717